

編集後記

日本経営学会は、1926年7月10日に創立され、2016年の専修大学での第90回大会において創立90周年を迎えた。前年の2015年9月の日本経営学会第89回大会の総会においてこの90周年を記念して記念事業を実施することが承認され、「日本経営学会90周年記念事業実行委員会」が設置された。委員会は、当時の常任理事高橋正泰氏、上林憲雄氏、佐久間信夫氏、小阪隆秀氏および当時の理事長海道ノブチカにより構成され、委員長には小阪氏が就任した。

承認された三つの事業内容は、①学会賞受賞作品の英文翻訳による対外発信、②創立50周年以降の記念大会での記念講演の集成を作成することおよび③『日本経営学会史』の編纂であった。すでに90周年記念事業実行委員会では学会賞受賞作品の英語版と記念講演の集成を完成させ、現在、ウェブ上にこれら二つの記念事業が掲載されている。日本経営学会のホームページより経営学論集のサイトにアクセスしていただければ会員の皆さまにご覧いただけるようになっている。学会賞受賞作品の英語版は、日本からの国際的な発信に大きく貢献することが期待されており、また記念講演の集成は、日本経営学会の良き伝統を次の世代に引き継ぎたいという思いで企画された。

『日本経営学会史』の編纂に関しては、編集長に日本経営学会元理事長片岡信之氏があたり、実行委員会委員長の小阪隆秀氏と鋭意、編集作業を推し進めてきた。今回、記念事業の最大の柱である『日本経営学会史』が完成し、刊行されたことは誠に喜ばしい限りである。片岡信之氏と小阪隆秀氏の並々ならぬご尽力とご多忙の中ご執筆いただいた執筆分担者の先生方に心より感謝申し上げる次第である。また出版をお引き受けいただいた千倉書房社長千倉成示氏および繁雑な編集作業をご担当いただいた編集部長神谷竜介氏と編集部岩澤孝氏のご厚意に厚く御礼を申し上げる。

本書によって、日本経営学会がこの40年間にわたって追い求めてきた経営学の課題と意義が明らかとなり、創立100周年に向けた発展の礎が築かれることを願っている。

日本経営学会前理事長 海道ノブチカ